

第1回 学校運営協議会 記録

		学校名	横手市立増田中学校
開催日時・時間・場所		令和7年5月21日（水）・午後3時～・増田中学校会議室	
出席者数	8名	欠席者数	2名
協議案件	・令和7年度コミュニティ・スクール基本構想について ・今年度の学校行事と地域協働活動について ・意見交換		
協議の主な内容 ○これまでの取り組みを継続し、今後、実践につなげられそうなこと ●時間をかけて慎重に協議をしなければならないこと ☆今後の取組への提言等	【コミュニティ・スクール基本構想、グランドデザインについて】 ○増田のよさである自然や文化、歴史を様々な角度から生徒たちに伝えたい。 ☆9年間同じメンバーで過ごしているため刺激が少ない。広く様々な人と交流を図りたいものである。オンラインで全国の生徒たちとの交流すれば、互いに色々な気付きがあるだろう。 【学校行事と地域協働活動について】 ☆地域の高齢化が進み、農業体験の受け入れ先が減ってきている。広く地域に目を向け、お手伝いをしてくれる方々を広範囲で探さなければならない。 ☆昨年度、地域の発酵文化を教える出前授業を行ったが、その日の朝に味噌汁を食べてきた生徒の人数が本当に少なかった。話をしても、まるで昔話をしているような感じを受けた。 学校運営協議会から ○今年も「蔵の日ボランティア」に協力してもらいたい。蔵通りにある空き店舗の有効活用について生徒たちのアイディアを聞きたい。 ○今年は保護者参加型の「地域の発酵文化教室」を行ってはどうか。 ・市制20周年記念事業で企画されている「桜の植樹」に協力してもらいたい。寿命が60年とされている真人公園の桜は約100年を迎え、いつ枯れてもおかしくない状況である。 学校から ☆コミスクの取組や委員の方々を多くの保護者に周知する方法として個人の肖像（写真）の提供にご協力願いたい。学校報やコミスク通信に掲載予定。 ☆委員が保護者や地域の意見を直接聞く機会を検討してほしい。 ☆職場体験先の拡充については、学校運営協議会委員からも紹介があると心強い。引き続きご協力願いたい。		
次回の連絡	「親子で学ぶ地域の発酵文化教室」の日時を検討し、委員の方々へ連絡。		
記録者	増田中学校 教頭		